

# Hello Everyone うん、なんです

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは！ロジャーです。

夏があつという間に終わって、紅葉の季節となりました。去年の冬は非常に温暖でしたが、今年の冬は寒くて、たくさん雪が積もると思います。そう思う理由は今年オーストラリアの冬（7月頃）がとても寒かったからです。雪が滅多に降らない市街地で雪が降る予報があつて、家族と友達が寒い冬を感じたそうです。

オーストラリアでは雪が降るところは南部にあるビクトリア州、ニューサウスウェールズ州、タスマニア州です。7月21日にキャンベラの近くのスレドボスキー場（標高500m）で雪が25センチ降って、気温は-28度でした。当日の南極気温より低いと言われました。そのような雪は4年に1回ぐらいしか降らないと言われます。冬のスポーツが好きな人は喜びました。

オーストラリアはそれぞれの地域によって気候帯が違うので、同じオーストラリアでも、各都市によって、大分気温差があります。北部のクイーンズランド州にあるクアンズとゴールドコーストは一年中暖かいところです。冬でも最高気温は26~27度です。南部のメルボルンとシドニーはもう少し涼しいけど、日本ほど寒くありません。冬の平均最高気温は約14~16度です。私の出身キャンベラは内陸部の盆地にあるため、冬はとても寒く、夏は暑いですが、キャンベラでは四季がはっきりして、紅葉とお花見の期間が日本より長いと思います。キャンベラの桜は9月と10月に咲きます。キャンベラに近いカウラという町でオーストラリア最大級を誇る日本庭園もあります。9月にあるカウラの桜祭りで2000本の日本桜を鑑賞することができます。なぜオーストラリアのカウラに日本庭園があるかを知りたかったら、是非次回の市報記事を読んでください！



今年9月のオーストラリアのさくら

## アメリカで過ごした夏

リッチモンドサマースクール事業報告

8月7日から18日までの12日間、アメリカ・リッチモンド市に滞在するリッチモンドサマースクールに7人の団員が参加しました。団員のレポートを紹介します。



南北戦争記念碑の下で

長でできた気がします。

狩野梨沙さん 大東中学校3年

英語が通じないことなどへの不安もありましたが、ホストファミリーの方たちが優しく、本当の家族のように接してくれて、何が言いたいかを理解してくれようとしてくださいました。たくさん私に話しかけて、英語を教えてくださいとお願いしても嬉しかったです。アメリカと日本の文化の違いを体験できて、お互いの国の良さも見つけることができました。

梅晴菜さん 大東中学校3年

アメリカに着いた時は10日間という日数が長く感じられただけで、ホストファミリーやリッチモンドの人々が温かく歓迎してくださり、当初の不安が何だっただらうと思っただけで、毎日とても短く感じられ、最終日には、このままホストファミリーと会えないかもしれないと思うと悲

しかったです。

原恵里奈さん 大東中学校3年

アメリカに行ったら、みんな違う次元の人というイメージがあつてあまり話せないと思つていたけど、日本以上に明るく親切で、とてもなじみやすかったです。ホストファミリーとたくさん話して、色々なことをして、とても楽しかったです。日本文化紹介は、すごく不安でしたが、本番では思つた以上にいろんな人に喜んでもらえてよかったです。

後山裕さん 掛合中学校3年

アメリカでは日本とのスケールの差を感じました。何もかもダイナミックでした。また食事の量がとても多く少し困りましたが、日本の「残してはいけない」という文化がないので好きな量だけ食べることができました。アメリカでいろんな人に会つて、たくさん友達ができすぎて嬉しかったです。またこんな機会があれば、ぜひ参加したいです。

川口ノビルさん 大東中学校2年

特に印象に残っているのはカヌー体験と学校訪問です。カヌー体験ではアメリカの大



日本文化を紹介

自然にふれてすごく良かったです。波のない湖に映る山が印象的でした。学校訪問で訪れた学校では、みんな個性的で大人っぽくて日本とはまるで違う世界だと思いました。英語も身につきました。もっともつと自分の世界を広げて行きたいです。

永井博崇さん 掛合中学校2年

日本とアメリカの違いの中で、僕が目にしたのは人との接し方です。ホストファミリーは家族の一員のように接してくれて、気を使うことなく、自然に溶け込むことができました。アメリカ人はたとえ相手も日本人であっても普通に英語で話しかけてきます。僕はその積極性に惹かれ、今後ぜひ見習いたいと思いました。

## 平成18年度 公営企業事業決算

雲南市議会9月定例会で「平成18年度公営企業会計（水道事業会計（簡易水道事業を除く）及び工業用水道事業会計）の決算」が認定されましたのでお知らせします。



大東北部水道未普及地域解消事業 山田配水池

雲南市水道局

☎0854-4215322

水道事業会計

平成18年度中総有収水量（料金収入のもとになった給水量）は257万7,652㎡で、給水戸数は9,526戸でした。

総収益7億3,024万円に対し、総費用は6億5,960万円、7,064万円の当年度純利益を計上することができました。この利益は経営基盤の充実、強化をはかるため、減債積立金として積み立て、これまでに借入れ

た企業債の償還に充てる財源となります。

水道料金総額を有収水量で割った1㎡当たりの供給単価は216円74銭です。

一方、総費用から受託工事費、付帯事業費及び材料売却原価を差し引いた額を有収水量で割った1㎡当たりの給水原価は250円58銭です。

この二つを比較すると給水原価が供給単価を33円84銭上回っており、水道料金だけでは赤字となっていますが、一般会計からの営業助成金外の収入があるために、結果として黒字決算となっています。

施設の建設、改良及び企業債元金の償還など投資的支出（資本的支出）の総額は12億7,570万円です。の内訳は建設改良費が11億2,358万円、企業債償還金が1億5,212万円です。

これら資本的支出の財源として、企業債2億7,910万円、国庫補助金2億

### 平成18年度 水道事業会計貸借対照表

有形固定資産	107億3,395万円
無形固定資産	194万円
現金預金	9億2,428万円
未収金	3億412万円
未収消費税	1,032万円
貯蔵品	560万円
前払金	4,128万円
繰延勘定	4,724万円
資産合計	120億6,873万円
固定負債	4,986万円
未払金	4,658万円
前受金	1,269万円
預り金	107万円
その他流動負債	50万円
負債合計	1億1,070万円
自己資本金	16億4,736万円
借入資本金	55億6,917万円
資本剰余金	44億7,474万円
利益剰余金	2億6,676万円
資本合計	119億5,803万円
負債資本合計	120億6,873万円

### 平成18年度 水道事業会計損益計算書

営業収益	5億6,783万円
営業外収益	1億6,241万円
総収益	7億3,024万円
営業費用	4億7,198万円
営業外費用	1億7,562万円
特別損失	1,200万円
総費用	6億5,960万円
当年度純利益	7,064万円
前年度繰越利益剰余金	4,592万円
当年度未処分利益剰余金	1億1,656万円

施設の建設、改良及び企業債元金の償還など投資的支出（資本的支出）の総額は2,392万円、その内訳は建設改良費392万円、企業債元金償還金が2,000万円です。